



2012.05.27

関野さん  
農園見学



整然とした自然栽培  
畑にビックリ!

## 畝

畝は何より大事!

見学時の注意点は  
畝を少しでも踏みつけないこと

畝全てにマルチ  
地温を上げる、降雨による土壌  
環境の変化を抑える

## マルチ

去年までは透明なマルチだったが、  
今年は全てシルバーマルチに切り替えた

透明 : 内側に水滴がつきやすい

シルバー・黒等の色つき : 保温保水に向いている

苗の活着も透明とシルバーで変わらない様子



除草剤を使っていないのに雑草がほとんど生えてないよ！

## 雑草が小さい

無駄な肥料がない

作物と同じで、先に根を伸ばすのにチカラを使っている

その後、他の畑と変わらないくらい生長するらしい

## 水やり

雨あがりにマルチやるとずっと程よく保水してくれるため、その後ずっと水をやらなくていい

畝に定植したら水を全くあげない  
根毛がしっかり出て、菌根がちゃんとしていけば大丈夫！

上から人為的に水をやってしまうと、かえって乾いてしまうこともある  
地下水を引っ張って蒸発してしまう



## 耕起

マルチもハウスも  
とても丁寧で几帳面な  
管理がなされています。

浅く耕すこと

深く耕すと深く踏みしめてしまい、また深く耕さなくてはならなくなる

5cmくらいの深さが目安

夏でも乾きにくい

見えるような大きい有機物を土にすき込んだらダメ

それらを分解する微生物 (主にカビ) がやってきて、病気を誘発

## ハウス

苗の生育を助けるため、ハウスを  
かけている

基本は風下側を開ける

寒い日はハウスを閉めるなどして  
調整



臭いもなく サラッサラ！  
ツヤツヤな苗ができると自然栽培仲間からも好評だそうです。

## 育苗土づくり

むしった雑草、作物残渣を山盛りに積む

3年かけて土のようになる  
(ムシやミズが出てくるようなところは使わない)

BBQ網でふるって使う

水はけが良く 吸水性も良い、ツヤツヤのキレイな苗ができる



## 苗づくり

基本は苗を作ってから畑に定植

オクラ、ゴボウ、ニンジン等の直根系は直播が良い

自家製育苗土のみで、  
こんなに立派な苗ができるんです！

## 苗の定植

定植の1 - 2週間前に水切り(水をあげない) 葉水だけやる

ただし、生長点が萎れたらアウトなので、見極めが難しい  
萎れる前にドバツと葉水をする

定植1日前に水をやり(ポットの土をまとめるため)  
定植の時はやらない 地温を下げないため

# 自家採種

作物自体のチカラ、自家採種が大事！

自然栽培スタートと同時に種を採っていくことが重要

年々肥料が抜けていく土地に作物を適応させていくことができる

## 母体選抜

できれば種採り用に30本残しておく  
近交弱勢を防ぐ

## 種

冷蔵庫で保管している

植えてみて生育が早いものは抜く

(F1化している可能性があるため)

自家採種は自然栽培成功の  
カギ！という印象を受けました。

市販のF1種ではなく、固定種  
の威力を目の当たりに！！

# 知識と観察の集大成

